

教 育 委 員 会 定 例 会 議 事 録

平成29年6月23日 午後2時00分 開議

出席委員

教 育 長	高 本 訓 久
委 員	渡 辺 時 行
委 員	林 正 美
委 員	菅 沼 由 貴 子
委 員	戸 苺 恵 理 子

説明のための出席者

教育部長	関 原 秀 一
教育部次長兼庶務課長	鈴 木 敏 彰
教育部次長兼学校教育課長	今 泉 一 義
教育部次長兼中央図書館長	細 井 正 久
学校教育課主幹	三 浦 孝 裕
生涯学習課長	前 田 清 彦
スポーツ課長	小 島 基
学校給食課長	寺 部 優

教育長が指定した事務局職員

主 事	瀬 野 正 章
主 事	築 瀬 正 洋

議事日程

- 第1 議事録署名委員の指名
- 第2 第17号議案 教職員の任用について（非公開）
- 第3 その他報告 平成29年6月定例会市議会における教育問題について

「高本教育長」 定刻になりましたので、ただ今から教育委員会を開会し、直ちに会議を開きます。始めに、日程第1「議事録署名委員の指名」を行います。本日の議事録署名委員は、教育長において、林・戸苺 両委員を指名いたします。よろしくお願ひします。

「高本教育長」 続きまして、日程第2、第17号議案「教職員の任用について」を議題といたします。なお、本案は、職員の人事に関する案件ですので、議事を非公開とし、会議内容の議事を別に記録することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

「高本教育長」 異議なしと認め、本案は非公開とします。それでは、事務局から説明をお願いします。

「今泉教育部次長」 日程第2、第17号議案「教職員の任用について」を資料に基づいて説明。

(以下、議事内容は個人情報に関わるため議事を非公開)

「高本教育長」 続きまして、日程第3、その他報告「平成29年度6月定例市議会における教育問題について」を議題といたします。事務局からの説明をお願いします。

「関原教育部長」 「平成29年度6月定例市議会における教育問題について」を資料に基づいて説明。

「高本教育長」 ただ今の説明について、ご質疑がありましたらお願いします。

「戸蒔委員」 不登校を減らすための専門機関「ゆずりは」について、相談件数の多さが目立ちます。相談件数が年々増加している中、臨床心理士7名で対応ができているのでしょうか。

「今泉教育部次長」 相談予約の電話が殺到している状況です。未就学のお子さんについても対象年齢としましたので件数はかなり伸びております。予約の連絡後、おおよそ2週間ほどで相談が受けられる状況です。緊急性の高いケースについては出来るだけ早急に相談が受けられるように配慮しております。相談業務については、臨床心理士が学校に出向き、子どもの様子を見て、学校と情報交換をしながら、本人や保護者、教職員に対して面談等を行い対応しています。相談件数の増加もあるため、愛知県が配置するスクールカウンセラーや、市が配置しているハートフル相談員などを上手に活用しながら対応している状況です。今後も相談件数が増えていく場合には相談枠の増加を図るため、増員の検討も必要であると考えています。

「高本教育長」 このような相談は1回での解決は難しいですね。3回、4回と相談すると思いますが、予約がいっぱいで相談期間が空いてしまうということが起こらないと良いのですが。

「今泉教育部次長」 現時点でも、臨床心理士が書類を書く時間も詰めながら相談枠の確保をしてくれています。また、本人の検査と保護者相談を同時に行うなど効率的な運用にも心がけています。その結果、民間の診療では3ヶ月待ちなどもあります。ゆずりは相談の頻度は充実していると言えます。

「林委員」 相談活動も充実してきましたし、中学校にはスクールカウンセラーが配置されましたが、それでも残念ながら不登校数は減少していません。何か大きな原因が

あるのでしょうか。そのところが一向に解明できていないですよ。そこが解かると手の打ち様があるのかなと思っているのですが、国、県、市ともなかなか掴めていないようです。特効薬が無いのは解かりますが、少しでも早めに対応していく必要があるのではないかと思います。

「菅沼委員」 子どもたちをよく見ていて、そのような状況になる一歩手前の段階でフォローしてあげられると良いですね。

「林委員」 やはり家庭の役割も大きいですね。毎日、子どもと接しているわけですから、是非その小さな小さな変化に気付いていただきたい。少しでも早い対応を心がけられるように教員と保護者の意識の共有も進めていただきたいです。

「高本教育長」 ありがとうございます。不登校関係でご意見をいただきました。それ以外のところでも結構ですが、何かご意見やご質問などはございますか。

「林委員」 がん教育がスタートするということですが、これについて各中学校が同一歩調を取りながら上手に進めていただきたいです。

「今泉教育部次長」 主任養護教諭からの様々な提案に基づいて各校の養護教諭が同一歩調で進めております。

「高本教育長」 他にご意見などございますか。

「渡辺委員」 就学援助について質問です。就学援助を受けている児童生徒数が増加傾向にありますが、何か理由はありますか。

「三浦学校教育課主幹」 特に明確な要因があったという事はありませんが、貧困家庭が増えていることがこの数字に表れているものと思われま。

「林委員」 人数から見ると全体の1割近くが対象となっています。他市も同じような状況ですか。

「今泉教育部次長」 全国平均が14.4%ですので、全国的に見るとかなり低い水準ではあります。

「菅沼委員」 就学援助の受給には申請が必要ですが、周知はされていますか。

「今泉教育部次長」 新入学説明会の時に全家庭に資料を配付しております。様々な理由で収入は変わりますので、年度途中でも担任が様子を見ながら懇談会などで保護者に対して制度を紹介する事もあります。

「菅沼委員」 関連して質問ですが、就学援助の新入学学用品費等の支給について、平成30年度は入学前の3月支給を検討中とありますがこれはどういうことでしょうか。

「関原教育部長」 新入学学用品費等の支給の時期については各市が任意に設定をしております。豊川市では入学後の6月頃に支給を行っております。この支給について、文部科学省から、入学前の児童生徒に適用していただきたいとの通知がありました。この通知に基づいて入学前の新入学児童生徒への支給を検討するものでございます。

「渡辺委員」 支給後、入学直前に転校してしまうようなことも心配されますね。

「関原教育部長」 そのあたりも考慮しながら検討を進めます。

「高本教育長」 他にご意見やご質問がございましたらご発言ください。よろしいでしょうか。それでは、日程第3、その他報告「平成29年6月定例会市議会における教育問題について」の報告を終了させていただきます。

本日の会議に付議されました案件は以上でございますので、これで本委員会を閉会します。ありがとうございました。

(午後3時13分 閉会)